



坂戸市立南小学校 笑顔・感動・花いっぱい

# 夢道場・南小だより

【学校教育目標】

- やさしく (徳)
- かしこく (知)
- たくましく (体)

学校経営方針 「明るく 元気に 爽やかに すべての対応を親身になって丁寧に」

令和5年5月10日  
第7号 文責 鈴木 博貴

## 『笑顔あふれる魅力ある学校を目指して』～全ての子どもに「笑顔」と「質の高い学び」を～

清々しい初夏を迎えて木々の緑も日増しに深くなる中、互いに協力し学び合い、切磋琢磨しながら着実に成長している南っ子たちの姿が毎日沢山見られます。打てば響く素直で心優しい子供たちの姿に日々感動を覚えます。その様な子供たちを常に支え、応援してくださっている保護者・地域の皆様改めて感謝申し上げます。地域の願いと大きな期待を受けて昭和55年に開校し、44年の歴史と伝統を誇る南小学校。これまで大勢の皆様を支え育まれ、築かれた伝統の重みを感じています。『伝統の継承と新たな挑戦』を胸に、全ての子どもたちに沢山の「笑顔」と「質の高い学び」を保障するため、保護者・地域の皆様との信頼の絆をより確かなものとし、『笑顔 感動 花いっぱいの夢道場・南小』【チーム南小】として、次代を担う子供たちの「誇り高く生き抜く力」を育んでまいります。そして、教育推進先進校として目標とされる学校に、さらに誰もが愛し、誇れる「心の故郷・南小」を創造してまいります。今後も変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

埼玉県坂戸市立南小学校 学校経営構想デザイン 2023 Ver.2



## 【本年度の取組の重点】「学び合い、高め合い」教育の充実(児童⇄教職員⇄家庭⇄地域)～子供の自己肯定感を高め、人間関係形成力と学力の向上を図る教育の推進～

安心・安全な学校づくりの推進	充実した教育活動の推進	潤いある教育環境づくりの推進	教職員の共通行動の視点
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自己肯定感」を高める教育活動の充実</li> <li>・「望ましい人間関係づくり」の育成 (SST, SGE, AT, REBT, ピアサポート)</li> <li>・児童理解の徹底 (hyper-QU、アンケート等)</li> <li>・いじめ、不登校の未然防止と早期解消</li> <li>・家庭・地域・関係機関との連携・協働</li> <li>・通学路、施設・設備の安全点検と確認</li> <li>・組織的な危機管理体制の徹底・強化 (危機管理マニュアル活用と訓練の充実)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『学びづくり』授業改善、体験学習の充実</li> <li>・教科担任制、少人数指導、TTの充実</li> <li>・言語能力の育成 ・非認知能力の育成</li> <li>・学力・体力調査の検証による指導改善</li> <li>・「早寝・早起き・朝ご飯」、家庭学習</li> <li>・家読、ノーマディア・チャレンジの推奨</li> <li>・幼・保、坂戸中・千代田中、筑波大坂戸高、女子栄養大・城西大、企業との連携</li> <li>・学習指導要領の実現 ・教育DXの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「時を守り、場を清め、礼を正す」【凡事徹底】</li> <li>・言語環境の整備、掲示教育、論語、漢検</li> <li>・特別支援教育、UD的視点の教育の推進</li> <li>・学校評価 (自己・関係者評価) の活用</li> <li>・教育活動の可視化 ⇒ 『誇れる南小』強化</li> <li>・委員会活動の充実 ・施設の有効活用</li> <li>・秩序と潤いある美しい学校づくりの推進</li> <li>・PTA、学校応援団との連携・協働</li> <li>・学校公開の充実・学校運営協議会の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一義「子供ありき」、「授業で勝負!」</li> <li>・『一教入魂』 「情熱・愛情・向上心」</li> <li>・「率先垂範」「師弟同行」「同僚性」</li> <li>・学校経営参画『南小プライド』(「南小魂」)</li> <li>・『5見』⇒「見放さない」「見逃さない」「見過ごさない」「見守る」「見届ける」</li> <li>・『4実』⇒「事実」に基づき、「確実」「着実」「誠実」で丁寧な生徒指導・教育相談</li> <li>・危機管理『さしすせそ』・業務の効率化</li> </ul>

## 【夢道場・南小『ほっとニュース』】

### 3年生『リコーダー学習が楽しみ!「リコーダー講習会」』

3年生が音楽の授業で、東京リコーダー協会所属のリコーダー演奏家の先生を外部指導者として招聘し、「リコーダー講習会」を実施しました。5種類のリコーダーを使い分け、子供たちに馴染みある曲の数々を披露しながら、リコーダーを上手に演奏する方法を楽しくご指導いただきました。



### 2年生&1年生(生活科)『わくわく学校探検』

生活科における『学校探検』。2年生が1年生をエスコートし、校内を説明しながら探検。立派に案内する頼もしい2年生と瞳を輝かせながら説明をしっかりと聴いている1年生の微笑ましい姿が随所に見られました。本校は、なかよしタイムをはじめとする縦割り活動や高学年の低学年への生活支援等のピアサポートを充実させることで、児童の自己存在感や自己有用感を含む「自己肯定感」を高めてまいります。



### 6年生&1年生『ほくも、わたしもお掃除名人!』

本校が推進しているピアサポートの取組は、学校生活の様々な場面で見られます。6年生による朝の準備や給食の準備の手伝い、休み時間は遊び相手になり、清掃時には1年生の清掃場所に訪問し、掃除の仕方の手本を見せながら一緒に清掃に取り組むほのぼのとした光景も。お陰で、早くも1年生たちも「南小のお掃除名人」を目指して一生懸命に清掃を行っています。



## 【大学との連携事業】スチューデント・インターンシップ

本校では「地の利・人の和」(「天地人」)を活かし、女子栄養大学と様々な連携を行っています。学校独自の取組以外に、今年度も「坂戸市スチューデント・インターンシップ事業」が開始。昨年度、本校には10名もの多くの学生が教育実習や学校現場体験実習として派遣されました。今年度、既に2名の学生を養護教諭実習として受け入れていますが、5月から新たに5名の女子栄養大学の学生たちが、子供たちとのふれ合いながら実習を行っていきます。今後、さらに城西大学や坂戸鶴ヶ島医師会立看護専門学校の学生たちも実習に加わる予定です。

## 【南小通学区・交通指導員さんの紹介】

毎朝、児童の安心・安全のために交通指導の見守りをしてくださっている交通指導員さんを改めてご紹介します。

- □□ □□ 様 (女子栄養大・筑波大附属坂戸高付近)
- □□ □□ 様 (関間地区東武東上線踏切付近)

★これからも、どうぞよろしく願いたします!

## 【南小学校・学校運営協議会】

令和4年度から、市内の全ての小・中学校に学校運営協議会制度を導入し、学校と地域等の代表の方々が議論する場をつくり、学校・家庭・地域の連携を進めています。

### 【学校運営協議会(コミュニティスクール)とは】

子供たちの健全育成のため、学校と保護者、地域住民が知恵を出し合い、「地域とともにある学校」を実現するための制度です。学校と地域が今まで以上に、双方の顔が分かる関係になり、地域の子供に声を掛ける機会を増やすとともに、学校が保護者や地域の方と一緒に教育課題の対策を考え、実行に移すことで教育のより一層の充実を目指していきます。

### 【令和5年度 学校運営協議会委員・学校関係者評価委員】

4月28日(金)に第1回 学校運営協議会並びに学校関係者評価委員会を開催しました。今年度、新たに坂戸市より委嘱された本校の委員の皆様をご紹介します。(五十音順)

- □□ □□ 様 (千代田地区代表)
- □□ □□ 様 (女子栄養大学□□□)
- □□ □□ 様 (坂戸市立坂戸中学校校長)
- □□ □□ 様 (南小学校PTA会長)
- □□ □□ 様 (南小地区民生委員・児童委員代表)
- □□ □□ 様 (坂戸市立千代田中学校校長)
- □□ □□ 様 (関間地区代表)
- □□ □□ 様 (スクールガード・リーダー、学校応援団長)

★1年間、どうぞよろしく  
お願いいたします!

□ 議事録は学校ホームページに随時掲載します。



## 【地域の皆様へ】運動会(練習)に際して

5月27日(土)に開催を予定しております運動会の練習が本格的に始まります。本校の近隣にお住まいの地域住民の皆様方には、練習から本番当日まで、競技や演技のBGMやマイク音声等で大変ご迷惑をおかけしております。

何卒ご理解をいただき、ご支援・ご協力をお願いいたします。

### 【校長室より】人間力の育成に大切な「三間」

子供たちの「人間力」の育成のために大切な『三間』。所謂3つの『間』-『時間・空間・仲間』。長い感染症予防下の学校における「学びの保障」のための『時間』の確保、「密」を避けるための『空間』の確保に重ね合わせた。そして、3つ目の『仲間』。本校教育の柱として重視している「自己肯定感」を高める「対人関係力」の育成も『仲間』あってこそ。『三間』が整い、最後の『間』=『人間(力)』が育っていく。新型コロナの分類が5類に引き下げられた。規制緩和が為されても、心遣いをしながらの仲間同士の「ふれあい」は変わらない。今まで以上に『三間』を大切にしたい。『青春ってすごく密なので』(鳩山町出身の仙台育英高校・須江監督)。引き続き『三密』には留意しながら。